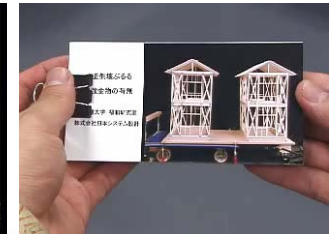


防災力向上のための 県民運動の展開

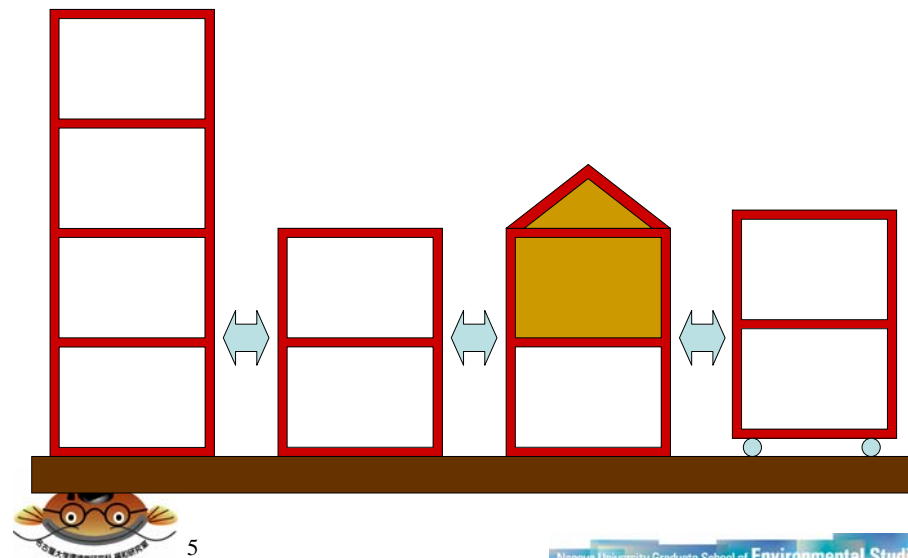
平成18年6月16日 静岡県防災会議
名古屋大学大学院環境学研究科
福和伸夫

耐震化促進：建物が壊れる理屈を解説

- 手回しぶるる
- 台車ぶるる
- 紙ぶるる



簡単な実験で体感学習



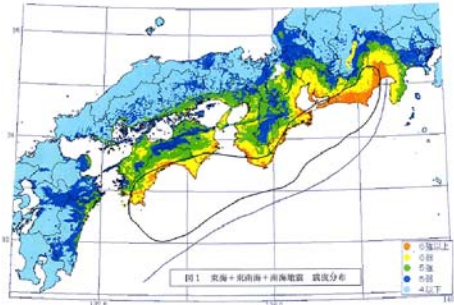
相撲からも分かる家の強さ

足腰が粘り強く軽い 足腰が弱く重い
 重い屋根
 壁の不足



東海地震・東南海地震・南海地震

30年地震発生確率
50~87%



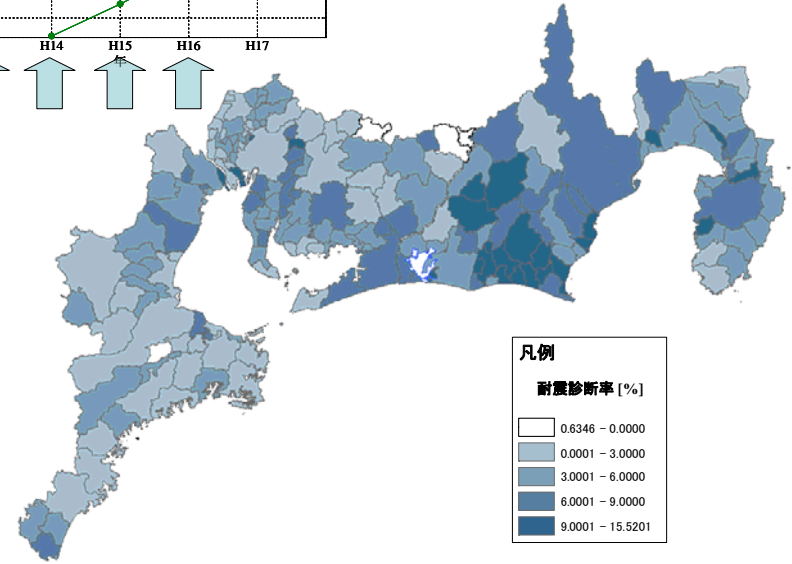
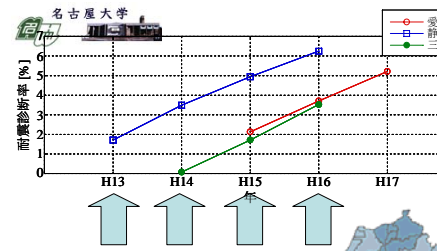
死者数	建物全壊棟数	被害額
約24,700人	約940千棟	53-81兆円

国家予算規模の被害
主原因は建物の損壊

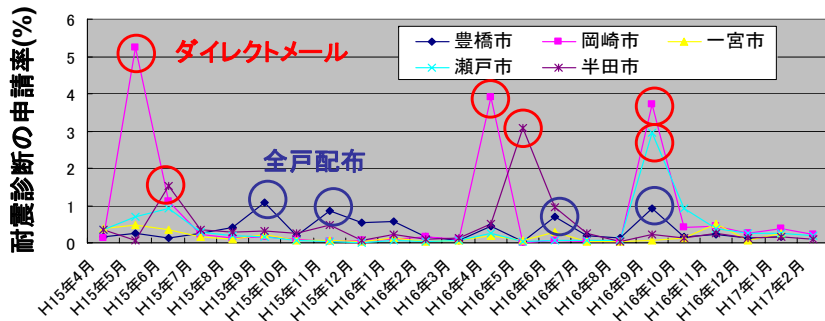
地震防災戦略=10年で被害半減
耐震化率90%+徹底的な意識啓発



耐震診断の状況



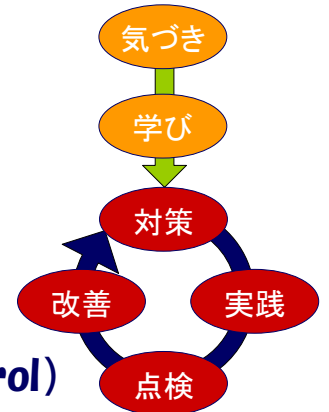
行政の努力で耐震化は進む



想像力から対策が始まる

- **気づき = 意識**
何が起ころかを知る
- **学び = 知識**
何故起ころかを知る
- **対策・戦略 = 認識**
何をすれば良いかを知る
- **実践**
具体的対策へ

防災のPDCA
(TQC=Total Quality Control)



場所による被害の違いを想像

住宅地では火災が発生
 高層ビルは大揺れ
 山間部では土砂崩れ
 家の中は家具転倒
 都心ではビルが倒壊
 軟弱地盤埋立地では液状化

美しい景色は自然が作った、いつか自然の驚異が

RSYによる防災まちづくりキャラバン隊

ワークショップ① 認識の共有
 気づき&学習 ワークショップ② 計画策定
 ワークショップ③ 実践

地域の診断

14

Nagoya University Graduate School of Environmental Studies

事業継続計画 (BCP)

生命の安全確保
 二次災害防止 建物・設備
 事業継続
 地域貢献 地域と共生

経営層の方針
 経営層による見直し
 点検及び是正措置
 計画
 実施・運用
 教育・訓練

継続的改善

中央防災会議 BCPガイドライン(第一版)

15

Nagoya University Graduate School of Environmental Studies

意識を変える大学発の連携

防災の仕掛け人

専門家
 三重大 豊技大 名大 愛工大 行政
 技術者 行政

実験教材
 NPO 商工会 農協生協労組 行政 企業 学生サークル
 教師 防災リーダー 自主消防防団

住民

eラーニングの活用

16

Nagoya University Graduate School of Environmental Studies

耐震改修促進を阻害する4極

- **意識** → **国民運動専門調査会**
意識をかえる啓発活動
(啓発道具開発、講演会での啓発、媒介者の育成)
- **制度**
耐震改修促進法、行政の促進策
- **技術**
安価で有効な改修法の開発
(学官産の連携、アイデアコンペ)
- **お金**
インセンティブ (耐震診断、耐震改修助成、お得感)



減災のための4極構造

教育・人材育成
意識・啓発
こころ
命



ビジネス・BCP
補助金
インセンティブ
リスク転嫁



制度・仕組
研究
データ・知識



工法・システム
技術
技能



60年前と今

60年前

- 良い地盤に住んでいた
- 平屋建て
- 家具の無い生活
- 職住近接
- 電気はランプだけ
- 薪で炊事
- 井戸水
- くみ取り
- 連絡
- 大家族・地域ぐるみ

今

- 軟弱な地盤や傾斜地に
- 高層マンション
- 家具だらけ・揺れも大
- 職住は遠い
- 電気に頼った生活
- 薪で炊事
- 上水道
- 電化製品
- 電化製品・Internet
- 核家族・地域と隔絶

終

啓発と教育を!

